

シングルマザーサポート団体全国協議会

報告会「コロナ禍におけるひとり親支援」開催

全国 23 団体で 2019 年 7 月に発足した「シングルマザーサポート団体全国協議会」は、参加団体が 26 団体に増え、今年 6 月、1 周年記念オンライン報告会「コロナ禍におけるひとり親支援」を開催しました。

この 1 年間の成果として、「未婚のひとり親への寡婦控除税制の適用拡大について」「児童扶養手当制度の窓口ハラスメントについて」、またコロナ禍での全国各地でコロナに苦しむひとり親家庭支援の現状についてご報告いたしました。

子育て応援サイト

子そだてシングルの応援サイト「イーヨ」リリース

このサイトは、ひとり親のよくある悩みに答えます!「ひとり親家庭のための新型コロナ関連情報」「相談窓口一覧」「支援制度一覧」「体験談」などひとり親にとって本当に必要な情報をまとめた情報を掲載しています。



子そだてシングルの
応援サイト

<https://s-iyo.com/>

ご支援の お願い

(今回のみのご寄付)

銀行振込・郵便振替によるご寄付
ご寄付をお振込みの際は、ホームページの寄付申込フォームでお名前・ご住所をご連絡ください。

●ゆうちょ銀行

〇一九(ゼロイチキュウ)店 当座 0152781
NPO 法人しんぐるまざあずふおーらむ
*振込人名の頭に「キフ」とつけてください。

●三菱 UFJ 銀行

高田馬場駅前支店 普通 4536336
特定非営利活動法人しんぐるまざあずふおーらむ
*振込人名の頭に「キフ」とつけてください。

●郵便振替口座

00170-4-152781

NPO 法人しんぐるまざあずふおーらむ
*振込人名の頭に「寄付」とつけてください。

だいじょうぶだよ!基金

コロナで苦しむひとり親家庭の
親子を応援するために
皆様のお力を貸しください!

(継続的なご寄付)

「マンスリーサポーター」になっていただけませんか?

●クレジットカードによるご寄付

マンスリーサポーター: 月 1000 円・3000 円
年間サポーター: 一口 5000 円から
一回だけの寄付も受付けています。

●ゆうちょ銀行の自動振込によるご寄付

毎月一定額をゆうちょ銀行の自動払込により、継続的にご寄付いただけます。

金額は毎月 1000 円から自由に設定いただけます。

上記いずれもホームページよりお申込みください。

<https://www.single-mama.com/donation/>



当法人は東京都より認定特定非営利活動法人として認定を受けております。
当法人へのご寄付は寄付金控除の対象となります。

●郵便振替 記号番号 00160-9-588541

しんぐるまざあずふおーらむだいじ基金口

●ゆうちょ銀行: 〇一九(019)店 当座 588541

しんぐるまざあずふおーらむだいじきんぐち

●三菱 UFJ 銀行: 高田馬場支店 普通 1931249

特定非営利活動法人しんぐるまざあずふおーらむ

認定 NPO 法人しんぐるまざあずふおーらむ

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-8-9 ニューシティハイツ飯田橋 402

TEL:03-3263-1519 FAX:03-3239-6590 E-mail: info@single-mama.com



single
mothers
For You
しんぐるまざあず・ふおーらむ

シングルマザーと子どもたちが生き生きくさせる社会の実現をめざして

しんぐるまざあず・ふおーらむ 活動リポート 2020年3月~10月

コロナ禍に苦しむひとり親の支援は、命の問題。 14000世帯、4万人に食品支援。ご協力に深く感謝いたします。



理事長 赤石千衣子

2020 年、3 月の一斉休校以来、新型コロナの影響でひとり親家庭の窮迫が深刻です。しんぐるまざあず・ふおーらむでは、3 月には先駆けてアンケート調査を行うとともに、1100 世帯へのお米支援を行いました。その後も「お米があと 2 合しかありません」「休業から解雇、仕事が見つからない。食べ物も服も買えません」などといった相談が急増し、4 月～5 月で 400 件以上のメール・電話相談が寄せられました。継続的な支援が必要と考え、「だいじょうぶだよ!プロジェクト」を立

ち上げ、定期的な食料支援、アンケートを続けており、11月末時点での食料支援は、のべ 14000 世帯・4 万人に食品と安心を届けてきました。

また「だいじょうぶだよ!基金」を設立し、全国のひとり親支援団体と連携して全国のひとり親世帯への支援を続けています。

コロナ禍に苦しむひとり親家庭には、今後も継続的な支援が必要だと考え、食料支援、就労支援、政策提言に走り続けています。これも皆様のご支援のおかげです。深く感謝いたします。

《受け取られた方からの感想・メッセージ》



★頼る人が誰もおらず 1 人で全て行う事が当然と思って生活していますが、支援品が手元に届いてお米やクオカードや手荒れクリーム 等を拝見し、誰かしら気に留めてこのように生活に必要と思われる物を準備し送ってくださる人々の存在を感じる事が出来て、素直に嬉しいと感じました。コロナ禍で心身とも疲弊しておりますが、今後も自暴自棄にならずもう少し頑張ろうと思います。



★コロナで収入が減少し、5 日前からお米のない生活をしていたので、本当に助かります。

★高校生の子どもが「お金かかるから」と、朝ごはんを抜くようになってしましました。今回、お米をお願いして届いたことを伝えるとホッとした様子でした。

★今月は娘の 12 歳の誕生日。コロナ禍で非正規雇用のシングルマザーにとっては大打撃。生活が一気に苦しくなり、誕生日を祝うどころではないのを感じてか、何も言わない娘を不憫に思って申し込みました。パッケージが届くと「これで誕生日を祝ってもらえる」と無邪気に笑う娘を見て涙が出来ました。皆様の優しさのお陰で娘の小学校最後の誕生日は、想い出深い記念日になりました。



★もうすぐお米もなくなるし、次のお米の特売までは麺類ばかりでお腹をいっぱいにするしかないと思っていました。今回おこめ券をいただけて、特売を待たずに購入することができました。子ども達が大喜びしていたのが本当に嬉しいです。



★自粛で食費や水道光熱費がかさみ、また栄養のあるものをとふだん我慢せているフルーツや乳製品、ヤクルトで大赤字で、仕事もなくすんじゃないか、減収してしまったら、数ヶ月もたない、そうしたら心中しかないのでは…と先行き不安しかない中、温かいご支援をいただき、心まで救われました。

コロナで苦しむひとり親家庭の親子を応援したい

だいじょうぶだよ！プロジェクト

～シングルマザーの6割が収入減、
11%の人は収入がありません～

日本のひとり親世帯は約140万世帯。コロナ禍で、その2割は困窮している可能性があります。多くのひとり親世帯に「だいじょうぶだよ！」と言ってあげたい。子どもたちにお米や食品と安心を届けたいと思い、「だいじょうぶだよ！プロジェクト」を立ち上げました。「だいじょうぶだよ！プロジェクト」は、新型コロナの影響で生活状況が悪化したひとり親家庭へ、食料支援、就労支援、相談支援、同行支援など、さまざまなひとり親家庭の困難を解決するために、必要な支援を行っていきます。



だいじょうぶだよ！基金

コロナの影響で困窮するひとり親家庭を継続的に支援するために、「だいじょうぶだよ！基金」を設立しました。

ひとり親家庭支援事業助成に、全国の団体からご応募いただき、第一弾は17団体に助成を決定し、合計846万円を各団体にお送りしました。

食料支援だけでなく、学習支援、交流会やセミナー、養育費のための支援など、幅広いご提案をいただきました。

たくさんのひとり親のみなさんが、身近なところで支援につながれるよう期待しています。

【ご寄付のお願い】「だいじょうぶだよ！基金」

コロナで苦しむひとり親家庭の親子を応援するため、皆様のお力をお貸しください。詳細は4ページへ
※当団体へのご寄付は寄付金控除の対象となります。



14000世帯に食料支援パッケージを送付！

【3月】米2kg～5kgを1094世帯に送付

【4月】米5kgまたはおこめ券(2200円)を901世帯に送付

【5月】米5kg、食品、生活用品のパッケージまたはクオカード(3000円)を1282世帯に送付

【6月】米5kgと豚またはイカ・野菜の冷凍便を1591世帯に送付

【8月】米5kg、クオカード(2000円)、寄贈の生活用品、食品、菓子のパッケージを2000世帯に送付

【8-9月】お子さんが2人以上のひとり親722世帯に、アルファ米10kg(100食)を送付

【9月】米5kg、クオカード(1000円)、寄贈食品(ドリンク、蒸しパンミックス、ジャム)を2000世帯に送付

【10月】米5kgと豚またはイカ・野菜の冷凍便を2120世帯に送付

【11月】米5kg、クオカード(2000円)、教育費サポートブックを2137世帯に送付

*このほか、ご相談のあった216世帯に緊急支援パッケージを送付

専門家プロジェクトチームによる調査

新型コロナウイルス 深刻化する母子世帯のくらし調査

新型コロナの影響が増すなか、認定NPO法人しんぐるまさあず・ふおーらむと、ジェンダー平等政策の専門家、研究者らによるシングルマザー調査プロジェクトチームを組み、シングルマザーの就労や生活がどのような影響を受けたのか、実態を明らかにするための調査を行いました。

多くのメディアに紹介され、国会・地方議会で取り上げられ、ひとり親施策に生かされています。

**7割に影響 3割が自主休業
非正規に打撃 メンタルヘルスの悪化
3割 PCなし**

就労支援

シングルマザーのための就労支援プログラム

未来への扉

日本ロレアル×しんぐるまさあず・ふおーらむ

世界最大手の化粧品会社ロレアルグループ日本法人である「日本ロレアル」と提携したキャリア支援プログラム「未来への扉」は、2016年にスタートしました。今年度は、第6期を開講する予定でしたが、新型コロナの影響で「未来への扉～短期オンライン特別講座～」として実施し、受講生各自が次のステップを歩もうとしています。



明日に花咲く

東京スター銀行×しんぐるまさあず・ふおーらむ

東京スター銀行と提携したオフィスワークに特化した就労支援プログラム「明日に花咲く」は、第2期を9月より開講し、現在18名の方がオンラインと対面を併用し、受講しております。



親子イベント

新型コロナで、春から夏はずっと野外イベントができませんでした。10月4日には高尾山ハイキングを企画し16組の親子が参加しました。またジョンソン・エンド・ジョンソン様、大和証券様にはキッザニア東京にご招待いただきました。



キッザニア東京・病院パビリオン内